

第 5 章

農林水産業

第 5 章 農 林 水 産 業

農業

平成 17 年 2 月 1 日現在で実施された 2005 年農林業センサスの結果によると、2005 年農林業センサスの調査対象である販売農家（経営耕地面積が 30a 以上又は調査期日前 1 年間に於ける農産物販売金額が 50 万円以上）では、経営耕地面積規模別にみると 0.3ha 以上 1ha 未満層が 1 万 621 戸となっており、販売農家数全体の約 9 割を占めている。

農家を自給的農家と販売農家とに区分すると、自給的農家が 1 万 6141 戸（構成比 57.9%）、販売農家は 1 万 1752 戸（同 42.1%）で、農家世帯員数は、10 万 9312 人で、男性が 5 万 3227 人、女性が 5 万 6085 人である。このうち販売農家世帯員数は、5 万 1756 人で、自営農業従事者数は 3 万 4221 人（販売農家世帯員数の 66.1%）である。

経営耕地面積は、9809ha となっている。これを農家 1 戸当たりの経営耕地面積にすると、35.2a となっている。

林業

平成 17 年 2 月 1 日現在で実施された 2005 年農林業センサスによると、農業と林業を行なっている経営体数が 1258 戸、林業を行なっている経営体数が 303 戸となっている。

大阪府の森林面積は 5 万 7682ha で、大阪府総面積 18 万 9431ha（平成 17 年 10 月 1 日現在）に占める森林の割合は、30.5% である。

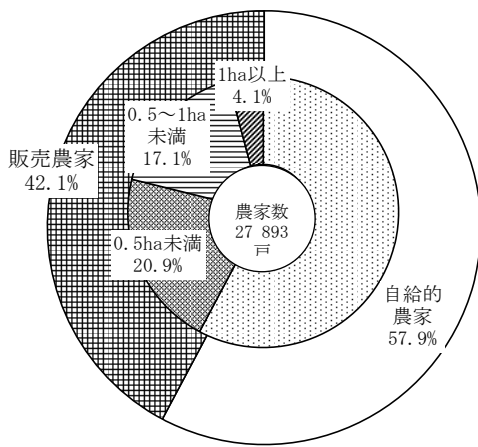
水産業

平成 20 年 11 月 1 日現在で実施された 2008 年漁業センサスによると、府内における海面漁業経営体数は 668 経営体（前回増減率 6.2% 減）で、これを市町別にみると、岬町が 124 経営体（同 11.4% 減）で最も多く、次いで岸和田市が 92 経営体（同 4.2% 減）、堺市及び阪南市が 78 経営体（堺市同 2.6% 増、阪南市同 8.2% 減）となっている。

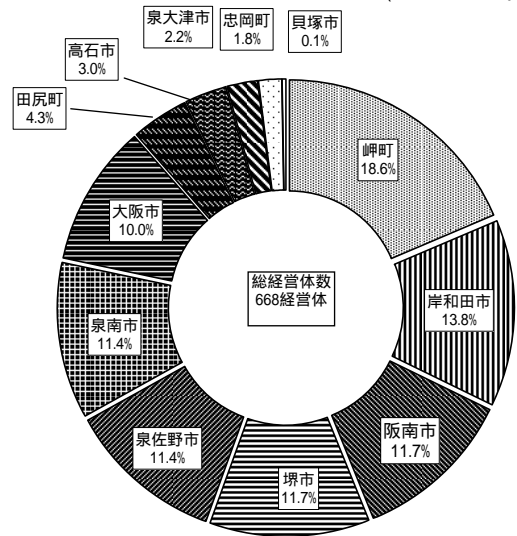
経営体が調査期日前 1 年間に使用し、調査日現在も保有している漁船は 984 隻（同 6.6% 減）で、その内訳

をみると、動力船が 855 隻（同 7.0% 減）、船外機付魚船が 128 隻（同 3.8% 減）、無動力漁船が 1 隻（同 50.0% 減）となっている。動力船についてトン数階層別にみると、「5 トン以上 10 トン未満」が 424 隻（同 8.4% 減）と最も多く、「1 トン以上 3 トン未満」が 229 隻（同 8.4% 減）、「3 トン以上 5 トン未満」が 115 隻（同 21.2% 減）であり、「1 トン未満」が 34 隻（同 112.5% 増）となっている。

経営耕地面積規模別農家数の割合（平成17年）



漁業経営体数の市町別構成比（平成20年）



市町村別森林資源面積（民有林）（平成21.3.31）

